

「くぬぎ山地区」の近郊緑地保全区域指定に関する 地権者アンケートの集計結果

平成21年7月31日確定

1 アンケートの概要

- (1) 対象者数 659 名
 (2) 回答者数 403 名 (有効回答 388 無効回答 15)
 (3) 回答率 61 %

2 近郊緑地保全区域指定に対する賛否

		近郊緑地特別保全 地区予定地区内		近郊緑地特別保全 地区予定地区外		くぬぎ山地区 全体		賛否比
人数 (人)	全体人数	494	75%	165	25%	659	100%	
	賛成	140	46%	20	20%	160	40%	52%
	反対	98	33%	52	52%	150	37%	48%
	どちらとも言えない	52	17%	26	26%	78	19%	
	無効	13	4%	2	2%	15	4%	
	計	303	100%	100	100%	403	100%	100%
土地 面積 (ha)	全体面積	105 (84.7)	69% (78%)	47 (23.8)	31% (22%)	152 (108.5)	100% (100%)	
	賛成	25.9	37%	5.1	17%	31.0	31%	38%
	反対	30.2	43%	19.7	67%	49.9	51%	62%
	どちらとも言えない	12.3	18%	4.3	14%	16.6	17%	
	無効	0.5	2%	0.5	2%	1.0	1%	
	計	68.9	100%	29.6	100%	98.5	100%	100%

※1 持分のある筆は、持分により按分した面積とした。

※2 近郊緑地特別保全地区予定地区内と同予定地区外の両方に土地を有する者は、前者にカウントした。

※3 ()内の数字は、緑地面積を示す。

理由の内訳(複数回答)

賛成	くぬぎ山地区の平地林を保全するためには法的な規制が必要だから	82
	近郊緑地特別保全地区予定地区が、固定資産税や相続税の優遇措置、行政の土地買入れにつながるから	121
	その他	7
反対	そもそも、くぬぎ山地区の平地林に保全の必要性を感じないから	50
	くぬぎ山地区の平地林の保全は必要だが、規制までかける必要はないから	76
	その他	24
どちらとも言えない	将来のことはわからないから	68
	その他	9

3 近郊緑地特別保全地区指定に対する賛否

(上記2の賛成者のみ回答)

		近郊緑地特別保全地区予定地区内		近郊緑地特別保全地区予定地区外		くぬぎ山地区全体		賛否比
人数 (人)	賛成	127	92%	18	90%	145	90%	98%
	反対	3	2%	0	0%	3	2%	2%
	どちらとも言えない	5	3%	1	5%	6	4%	
	無効	5	3%	1	5%	6	4%	
	計	140	100%	20	100%	160	100%	100%
土地面積 (ha)	賛成	22.0	85%	4.6	90%	26.6	86%	99%
	反対	0.4	2%	0	0%	0.4	1%	1%
	どちらとも言えない	2.7	10%	0.02	1%	2.7	9%	
	無効	0.8	3%	0.48	9%	1.3	4%	
	計	25.9	100%	5.1	100%	31.0	100%	100%

※ 持分のある筆は、持分により按分した面積とした。

理由の内訳(複数回答)

賛成	平地林を保全するためには強い規制が必要だから	71
	譲渡所得の控除や固定資産税、相続税の優遇措置があるから	101
	木竹の伐採等の許可が得られない場合、行政が土地を買い入れるから	85
	その他	4
反対	平地林を保全するために強い規制までかける必要はないから	2
	土地の評価(資産価値)が低下し、民間への売却が不利になるから	1
	指定後の平地林伐採等の許可申請が面倒であるから	1
	その他	0
どちらとも言えない	将来のことはわからないから	5
	その他	0